



いじめアンケート(保護者用) 結果を受けて

今年度より、保護者・児童へのいじめアンケートを実施しておりますが、ご協力頂き、ありがとうございました。281名の方(回収率60.1%)から貴重な回答及びご意見をお聞きすることができました。

今後、改善点を受けとめ、子どもたち一人一人が楽しく、充実した学校生活を送れるよう努めていきます。

項目	選択肢		
	はい	いいえ	未記入
1. 日頃から積極的に子どもと会話している	97.9%	1.4%	0.7%
2. わが子の悩みや相談に耳を傾けている	95.7	3.2	1.1
3. わが子のがんばりをしっかり褒めてほめている	98.2	1.8	0.0
4. 我が子が悪いことをした時はちゃんと叱っている	99.6	0.0	0.4
5. 家庭で「いじめはけっして許されない・許さない・見過ごさない」という話をしている	94.7	4.6	0.7
6. 家庭で携帯電話、インターネット、ゲーム等の約束づくりをしている。	89.3	9.6	1.1
7. 我が子のことで気になることがあれば、速やかに担任(学校)に連絡している。	83.6	12.1	4.3

8. お子さんのことで最近、気になることや相談があれば書いて下さい。(主な意見)

- 子どもが、気分が悪くなり保健室で休んだが、学校から連絡がなかった。連絡帳に様子や経過を書いてほしい。
- 困ったことがあっても、なかなか自分から伝えられません。声をかけてもらうのを待っていますが、なかなか気づいてもらえず、とても悲しんでいます。
- 時々、お友達に蹴られることがあるようです。(遊びの中でか、わかりませんが)
- 以前に、うわばき・体育着の紛失があった時に、担任の先生へ連絡し、対応してもらって助かります。
- たまに、特定の子にたたかれたり、いじわる? されて泣いていることがあるようです。
- クラスメイトといざこざがあり、愚痴をこぼしていますが、話を聞いて、どうすればよいかを話し合っています。
- ゲームは1日20分と決めているが、家以外で守られていない。外で長時間ゲームに夢中になっていると思われる。
- DSやパソコンゲーム、YouTubeに夢中になり何時間でもやり続ける。注意すると怒ったり、キレたりする。

【考察・今後の対応策】

- 「いじめは、いつでもどこでも起こり得る」との認識に立ち、学校や家庭で子どもの小さな変化でもキャッチした場合は、担任と保護者が電話等で情報を交換しながら解決を図っていく。
- ※学校でも、子どものことで気になることがあったら、電話等でお伝えするよう心がけています。
- パソコンやスマートフォン等の利用方法、時間などを各家庭でルールを決める。

携帯電話等による問題行動と保護者の協力

スマートフォン等は便利である反面、使い方を誤ると危険な道具になってしまう可能性がありま
 す。その例として「ライン等によるいじめ」があ
 げられます。ラインで友人の悪口を書き込んだり、
 言葉の暴力で人権を侵害するネット上のいじめで
 自殺している子どももいます。

本校のいじめアンケート(保護者結果)では、
 「6 家庭で携帯電話、インターネット、ゲーム
 等の約束づくりをしていますか」の問いに対し、
 二七名の保護者が「いいえ」と答えています。も
 し、家庭の必要上、子どもにスマートフォンを持
 たせる場合は、約束事をきちんと決めるとともに、
 社会常識やマナーについて家庭でしっかりと話し
 合いをして下さい。通話やメールする時間を決め
 たり、どんな内容の書き込みをしているか等、保
 護者が日々確かめることも大切です。また、トラ
 ブルに巻き込まれないようにするためにも、フィ
 ルタリングをかけたたり、通話料制限契約をする等、
 対策していただきますようお願いいたします。

城前小学校では、スマートフォン等の校内の持
 ち込みを禁止しています。学校における教育活動
 に直接必要でないうえ、いじめ等の温床になりか
 ねないからです。

また、長時間ゲームをしたり、YouTube等を
 鑑賞したりして夜遅くまで起きている子がいるよ
 うです。「早寝・早起き・朝ご飯」など「基本的
 生活習慣の確立」は、子どもの健全育成のために
 大切なことです。特に、休みが続く今の時期は、
 生活習慣がより乱れがちになります。家庭内でル
 ールを決め、節度ある使い方ができるようご指導
 をお願いします。